

Rotary 



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018-19年度
ガバナー月信 **3**月号

Vol.9

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー **山本博史**



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度
ガバナー月信 **3**月号 Vol.9

CONTENTS

ガバナーメッセージ 水と衛生月間に寄せて	1
IM第3組よりのお知らせ	2
世界ローターアクト週間にちなんで	3
ガバナーノミニーマニ・デジグネート候補者の指名	4
2020-21年度 ガバナー補佐の選出	6
「セクシャルハラスメント予防啓発ポスター」制作 及び 「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置について	7
我がクラブ紹介	9
2019-20年度のための地区チーム研修セミナー 報告	13
地区ロータリー財団補助金管理セミナー 報告	15
IM第1組 フレッシュロータリアン研修交流会 報告	16
2019学年度 米山奨学生選考試験	17
国際協議会 報告	18
2019-20年度 地区補助金 申請受付開始のお知らせ	19
ローターアクト活動報告	20
グローバル奨学生 近況報告	22
My ROTARY 登録率	23
米山奨学委員会/ロータリー財団	24
ロータリー財団 寄付状況	26
米山奨学会 寄付状況	28
2019年1月度 会員数・出席報告	30
コーディネーターニュース	31
ハイライトよねやま	32
文庫通信	34
敬弔/お知らせ	35



水と衛生月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

我が国は水が豊かで、清潔な飲料水を手に入れるのは容易かつ国民の当然の権利だと思っています。トイレなど衛生設備も同様で、社会的インフラとしての下水道は言うにおよばず、清潔で便利なトイレや手洗い設備は今や日本中どこへ行っても当然と言えます。

しかし、世界では衛生的なトイレや水設備が利用できない人が25億人います。そして、衛生設備や安全な水の欠如が原因となり、毎日1,400人の子どもが命を落としているのです。渴きで亡くなる人は少ない一方、水を介する疾病で亡くなる人は何百万にもものぼると言われています。

国際ロータリーでは「水と衛生」を6重点分野の一つに取り上げ、ロータリアンが下水やタンクに汚水が流れる水洗式トイレを設置して衛生設備を改善したり、せっけんで手を洗うことで下痢を最高35%減らすことができると言われるように、教育による正しい衛生習慣を推進することを奨励しています。

ロータリー財団では、6重点分野に人道的奉仕活動のほかに、各分野において未来のリーダーを養成するために、奨学金(グローバル奨学生)を提供しています。「水と衛生」分野においては、グローバル奨学金のほかに「水と衛生の専門家向け奨学金」があり、財団から国際財団活動資金(WF)がIHEデルフト水教育研究所に直接、奨学金1口につき34,000ユーロが支払われることになっています。6重点分野における「平和と紛争予防/紛争解決」を専攻する学生に授与されるグローバル奨学金に加え、「ロータリー平和フェロー」(世界の7大学のロータリー平和センターで学ぶ奨学生に提供する奨学金)があるように、「水と衛生」でキャリアを築こうとする奨学生の中でも、IHEデルフト水教育研究所 大学院課程において修士を専攻する人たちに提供される奨学金です。

オランダにあるIHEデルフト水教育研究所は、世界最大の水教育の大学院課程を提供する教育機関です。国際ロータリーは同機関と戦略的パートナーシップを結び、開発途上国や新興国で水と衛生問題に取り組む専門家を育成するプログラムとして奨学金を授与しています。

申請要件はその多くがグローバル奨学生と同様ですが、奨学金を希望する学生はIHEにおいて「都市の水と衛生」「水管理」「水科学とエンジニアリング」の三つの修士課程のいずれかへの入学許可証を得ている必要があり、さらに候補者がキャリアを通じて水と衛生の世界的問題に大きな貢献を果たす力があるかどうか問われます。入学後は優秀な成績を維持することはもちろん、オランダのロータリークラブとの交流やクラブや地区行事におけるプレゼンテーションなども重要です。

私はガバナー月信において、6重点分野の特別月間に寄せてクラブが積極的な奉仕活動に参加されること、ロータリー財団の補助金を活用されること、さらにはグローバル奨学生への理解と支援をお願いして参りました。「水と衛生」月間においても同様ですが、水と衛生について研究し、将来世界で貢献可能な若者を是非ロータリー財団グローバル奨学生や水と衛生の専門家向け奨学金候補者としてご推薦頂くようお願い申し上げますとともに、皆様の貴重な財団寄付が奨学金プログラムを支えていることを今一度ご理解頂ければ幸いです。

I M第3組よりのお知らせ



I M第3組
ガバナー補佐 **丹羽 一郎**
(大阪東RC)

I M第3組のロータリーデーが近づいてきました。ガバナー月信の誌面をお借りし、その内容をお知らせします。

ロータリーデー 3月23日(土) 12:30~17:30 太閤園ダイヤモンドホール
テーマ：「想定外」とは言わせない！もし淀川が決壊したら・・・
— 淀川の歴史に学び、これからを考える —

我々14ロータリークラブは、大阪を象徴する淀川に近接しています。1704年までは、大和川も柏原市から北に流れ、大東市、門真市や鶴見区などを通して大阪城の北で淀川に合流していました。また交野市は淀川支流の寝屋川の上流に位置します。淀川の恩恵を受けてきた地域ですが堤防決壊による洪水にも悩まされ続けた地域でもあります。昨年9月の台風21号による高潮は、大阪湾において140年に一度という高さになり、淀川河口から26キロメートル上流の枚方市まで到達したということです。

現在の淀川は高潮や津波から万全なのかどうか？国土交通省近畿地方整備局の取り組みをお聞きし不安を払拭する勉強会にできればと考えています。

また、災害の多いわが国で事業を営む企業は、BCP (Business Continuity Plan事業継続計画) の作成が必要になってきています。代替生産や代替サービスを行うことを考え、平時から経営に活用できる有事対応の計画書の作り方を学びます。

最後に観光資源としての淀川を考えます。東海道57次(53次の大津から京都へ向かわず伏見、淀、枚方(56次)、守口(57次)を通して大阪に至る江戸時代の大動脈)の水の路に現代版の「三十石船」を復活させるプロジェクトなど、夢のある話をお聞きします。

I M第3組以外のロータリアンのご参加も歓迎いたします。淀川に関心のある方は奮ってご参加ください。

講師・講演テーマご紹介

国土交通省近畿地方整備局 河川部河川情報管理官

山本 佳也 様 淀川の歴史と水害への備えについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社 首席フェロー

高橋 孝一 様 水害を踏まえたBCP(事業継続計画)
平時から経営に活用できるBCPとは

京阪ホールディングス株式会社 事業推進担当部長

江藤 知 様 水の路 淀川舟運の取り組み

淀川・大和川と周辺地域の高さ(府道中央環状線付近の断面)



世界ローターアクト週間にちなんで

ローターアクト委員会
委員長

中島 清治
(大阪天満橋RC)

今から51年前の1968年3月13日、アメリカのノースカロライナ大学にノースシャーロットローターアクトクラブが世界初のローターアクトクラブとして認証されました。

これを記念して、毎年3月13日を含む1週間を世界ローターアクト週間に指定されました。当地区においては、毎年「世界RACDAY」という名称で地区行事を開催してきました。

本年度も3月17日の日曜日に事業を開催します。

本年度は、当地区のローターアクト代表である高橋正洋君が「CHALLENGER→未来につなぐ挑戦→」をターゲットに掲げ、次世代のローターアクターのために何を残せるかを考え、時代にあった活動、青少年らしい活動に取り組んでいます。

その中で、新しい試みとして、昨年9月に開催された「全国統一アクトの日」とこの「世界RACDAY」を地区主催の地区行事から全クラブによる合同例会としてよりクラブ主体の事業に構成し直しました。そして、本年度の「世界RACDAY」は2部構成とし、第1部は昨年11月に開催された関西4地区(当地区、2640地区、2650地区、2680地区)情報交換会・交流会事業の中で取り上げた国連のSDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」に着想を得て、全クラブがゲーム感覚で競い合いながらそれぞれの地元でクリーンハイクを行うことにしました。この活動で、より広くRACの活動をPRして参ります。

また、第2部は参加メンバーが一堂に会した上でロータリアンも交え、自らの職業毎に新しい奉仕活動を発想する場を持つことにしました。まさに「CHALLENGER」として、これからのRACにふさわしい取り組みを行って参ります。

当地区では、現在20のローターアクトクラブがあり、約280名のメンバーが活躍しています。これは日本の中でも最大の規模を誇ります。しかも、本年2月には新たに一つのクラブが認証を得ましたので、合計21クラブ、約300名の規模になります。ただ、RACはメンバーの年齢制限があり、30歳になると「定年」を迎えます。各クラブが常に活発な活動を行っていくには、絶え間なく新会員を迎え入れ、新しい仲間と新しい活動を行っていく必要があります。

ロータリアンの皆様には、自クラブがRACを提唱していても、或いはしていなくても、青少年の育成プログラムの一環として、今後とも自社の若手社員やご子息、ご令嬢をはじめ新たな会員のご紹介をお願い致します。



ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名

地区ガバナー指名委員会 委員長 片山 勉
直前ガバナー (大阪東RC)

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名

R I 第2660地区 ガバナーノミニー候補者の指名に関し、ガバナー月信8月号において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第14条並びに当地区ガバナー指名委員会規約により、2021-22年度ガバナー候補者の推薦を、10月末日を締切日としてお願い致しました。

当該期日までに、候補者の推薦はありませんでした。

11月28日開催の地区ガバナー指名委員会において審議の結果、2022年11月17日に設立100周年を迎える当地区のレガシーとしても広く知られる大阪RCから立候補されることが望ましいことで合意しました。

大阪RCより候補者の推薦があり、2019年2月1日に地区ガバナー指名委員会を開催し、地区ガバナー指名委員会の規約に基づき慎重に審議した結果、大阪RC吉川秀隆氏を2021-22年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として指名することを決定致しました。

2019年2月2日に山本ガバナーより、地区内各クラブ会長へガバナー選出について通知を行い、14日以内に対抗候補者が出てこられなかったため、正式に決定致しました。(国際ロータリー細則14.020.8・14.020.10に則る)

国際ロータリー2016年規定審議会決定事項により、吉川秀隆氏の呼称は以下の通りとなりますことをお知らせ致します。

国際ロータリー細則

第14条 ガバナーの指名と選挙

14.010. ガバナーノミニーの選出

地区は、ノミニーを、ガバナーとして就任する日の直前24カ月以上36カ月以内に選出するものとする。選出されたロータリアンは「ガバナーノミニー・デジグネート」という肩書を担い、ガバナーに就任する2年前の7月1日にガバナーノミニーの肩書を担うものとする。理事会は、正当かつ十分な理由により、本節の期日を延長する権限を有するものとする。ガバナーノミニーが選挙されるのは、国際協議会で研修を受けるロータリー年度の直前ロータリー年度に開催されるR I 国際大会である。このようにして選出されたノミニーは、ガバナーエレクトとして1年の任期を務めてから、選挙後の暦年の7月1日に就任するものとする。

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート指名宣言

国際ロータリー細則第14条の規定に基づき、大阪RC会員 吉川秀隆氏を2021-22年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補として宣言します。

2019年2月

国際ロータリー第2660地区
2018-19年度ガバナー 山本 博史

吉川 秀隆 (Hidetaka Yoshikawa) 氏の略歴



生年月日 1949 (昭和24)年 8月17日 (69歳)

職業分類 理髪店用備品製造

勤務先 タカラベルモント株式会社

役職 代表取締役社長

所在地 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1

経歴 日本大学経済学部 卒業
東京日産株式会社 入社

1989年 タカラベルモント株式会社 代表取締役社長 現在に至る

2006年 在大阪チリ共和国名誉領事 就任 現在に至る

2013年 大阪サンパウロ姉妹都市協会会長 就任 現在に至る

2018年 (公)大阪府国際交流財団 理事長 就任 現在に至る

ロータリー歴 1990年1月26日 大阪ロータリークラブ 入会

1993年 IAC (インターアクト委員会) 委員長

1995年 雑誌委員会 委員長

1996年 SAA・役員

1998年 幹事・役員

2005年 青少年奉仕委員長・理事

2013年 副会長・クラブ奉仕委員長・理事

2015年 クラブ会長

2016年 会員選考委員長

2017年 100周年記念事業準備委員会 委員長

その他 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)

賞罰 2009年11月 「産業振興功績」に基づき藍綬褒章を受章

2016年10月 「公益への寄与」に基づき紺綬褒章を受章

2018年 5月 ベトナム社会主義共和国外務大臣表彰を受賞

2018年 7月 外務大臣より「国際交流への貢献」につき表彰を受賞

2018年12月 厚生労働大臣より「戦没者遺族援護功労」につき表彰を受賞



2020-21年度 ガバナー補佐の選出

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー **山本 博史**
(大阪南RC)

地区ガバナー指名委員会 委員長
直前ガバナー **片山 勉**
(大阪東RC)

この度、各クラブからご推薦頂きましたガバナー補佐候補者6名の皆様が、正式に2020-21年度のガバナー補佐に選出されましたのでご報告申し上げます。尚、ガバナー補佐エレクトの任期は2019年7月より開始致します。

2020-21年度 IMとガバナー補佐

IM	所属クラブ	2020-21 ガバナー補佐
1組	池田、池田くれは、箕面、箕面千里中央、豊中、豊中南、 豊中千里、大阪中央、大阪北、大阪北梅田、大阪大淀、 大阪そねざき、大阪梅田、大阪梅田東、大阪水都 15クラブ	辻川 功一 (大阪中央RC)
2組	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、高槻東、高槻西、新大阪、 大阪東淀ちややまち、大阪淀川 15クラブ	西川 正一 (大阪淀川RC)
3組	大東、大東中央、枚方、門真、交野、香里園、くずは、 守口、守口イブニング、寝屋川、大阪東、 大阪城東、大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	藤田 正明 (門真RC)
4組	東大阪、東大阪中央、東大阪東、東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、八尾中央、八尾東、 大阪御堂筋本町、大阪南、大阪難波、大阪なにわ 14クラブ	吉崎 広江 (東大阪東RC)
5組	大阪堂島、大阪西、大阪リバーサイド、大阪西北、 大阪ユニバーサルシティ、大阪西南、大阪フレンド、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ、大阪アーバン、大阪みおつくし 12クラブ	柿本 円 (大阪リバーサイドRC)
6組	大阪、大阪大手前、大阪中之島、大阪天満橋、大阪平野、 大阪城南、大阪イブニング、大阪咲洲、大阪東南、 大阪天王寺、大阪帝塚山 11クラブ	大蔭 政勝 (大阪大手前RC)

「セクシャルハラスメント予防啓発ポスター」制作 及び 「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」設置について

地区危機管理委員会 委員長
直前ガバナー **片山 勉**
(大阪東RC)

ハラスメント(特にセクシャルハラスメント)に対して、日本に限らず世界的に大きな変化が起こっています。またSNS等の普及により、問題が深刻化するなど、思いもよらない影響を及ぼしています。

そして青少年の意識も変化しており、我々ロータリーもハラスメントによる問題はもはや他人事ではなく、まさかロータリアンが!と思われそうですが、これ迄の常識では推し計れない事態に継がることになります。

また国際ロータリーは昨年10月にロータリー章典の「青少年保護と旅行に関する規定」の厳格な運用と対象範囲(全てのRI青少年奉仕プロジェクト)の拡大等について改定しました。

このような状況を重く受け止め、この度「セクシャルハラスメント予防」啓発ポスターを制作し、1月末日に地区内全クラブ会長宛にお届けしました。

ハラスメント予防に会長はじめ会員皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

さらに、現在 各クラブ、地区青少年奉仕部門各委員会が青少年保護の為の活動を実施されていますが、青少年の為の「頼れる窓口」は多い方が良くと判断し、ガバナー直轄の窓口として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」を設置しました。

この件に関しましては、お世話いただいています青少年の方達に周知していただきたく、ご理解とご協力をお願いします。

第2660地区 青少年のためのハラスメント相談窓口

専用メールアドレス anytime@ri2660.gr.jp

使用言語 英語または日本語

窓口担当者 ガバナー事務所 杉本 亜鶴巳

相談員 しおたに しんじ
塩谷 眞 治 (地区危機管理委員/大阪東RC)

かくたに まさえ
角谷 眞 枝 (地区危機管理委員/茨木西RC)

リン シャオウエイ
林 小 微 (米山学友/米山奨学生学友会 関西)

対応について 相談窓口で受け付け次第、ガバナーに報告のうえ相談員が検討し、より専門性が必要な場合は人選し、地区担当委員会と話し合い速やかに対応する。

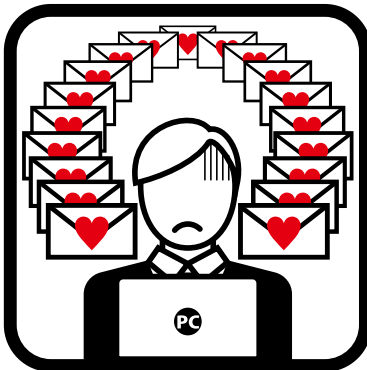
あなたは大丈夫ですか？

それもセクハラですよ!!

STOP

その行為をセクシャルハラスメントどうかを決めるのはあなたではありません。
無意識にしているあんなことこんなことが冗談で済まされない場合があります。
相手に配慮した言動を心掛けましょう。

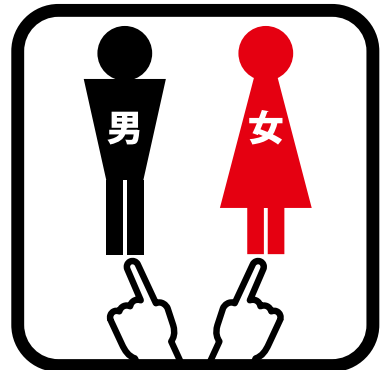
一方的なメール攻勢



噂話や性的冗談



性別で決めつけない



しつこい誘い



スキンシップ



熱視線



ロータリアンはセクハラと受け止められる行動・言動をしないことを宣言します。

我がクラブ紹介

池田くれはRC
会長 田中 隆弥

【クラブ運営方針】

魅力ある・元気ある・個性あるロータリー活動をしよう！
～池田くれはロータリークラブの会員で良かったと思える一年に～

【例会運営】

- (1)標準ロータリークラブ定款第8条第1節に則り、例会回数を年35回としました。このうち池田RCとの合同例会を除く34回は、すべて例会場で開催しています。
回数を減らした分、例会中に食事の時間を設けず、1時間充実した例会となるよう心掛けています。
- (2)親睦を兼ねた移動例会は、例会外親睦行事として例会から切り離し、メイクアップの対象とすることを理事会決定しました。参加費用は全額自己負担としています。
- (3)例会場は池田市民文化会館1階レストラン奥のパーティールームから3階のイベントスペースに移動しました。理由は、明るく広い場所であることとステータスを高め例会の重要性を若い会員に認識してもらうためです。SAAを中心に若い会員が準備をし、ほぼ全員で後片付けをしています。例会場費は年間約100万円の負担増となりました。
- (4)例会開始時刻18:30という夜間例会の特性を生かし、例会時の食事は自由としました。18:00～例会場横に食事スペースを設けており、希望者はあらかじめ弁当を予約し、そこで食べることができます。弁当代は各自の負担です。また1階のレストランで食事をした後、例会に出席することも可能です。
- (5)ホームクラブ出席率は、毎回90%以上を目指しています。また補正出席率が100%に到達することもあります。

【ロータリー活動】

例会の回数を減らした分、またクラブ創立35周年を記念してロータリー活動に力を入れました。

- (1)インターアクトクラブの提唱 7月1日
アサンプション国際中学校高等学校IACがRIより認定されました。認定状伝達書を4月15日に行う予定です。
- (2)2018 夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ開催 8月17日～19日
以前地区行事であった少年少女ニコニコキャンプを再現する形で2660地区内の小中学生39名を対象に箕面市教学の森 野外活動センターで開催しました。(ガバナー月信10月号)
- (3)友好クラブ締結 9月27日
台北市にて、RI第3481地区台北老松RCと友好クラブを締結しました。
- (4)大相撲秋巡業招致 10月18日
当クラブが勧進元となり池田市五月山体育館で、平成30年秋巡業大相撲池田くれは場所を開催しました。幕内取組の結びの一番では、横綱稀勢の里が横綱鶴竜を寄り切り、この日最高の盛り上がりを見せました。
(ガバナー月信1月号、ロータリーの友1月号)
- (5)マンマーヘランドセルを寄贈 1月18日
ヤンゴンのナツマウツ寺子屋学校にて中古ランドセル55個の贈呈式を行いました。メンバー6名で参加し、子どもたちの瞳に魅せられました。
- (6)ロータリー青少年交換プログラムに派遣学生を推薦
IACの会長を派遣学生として推薦しました。海外からの派遣学生を受入れるため、ホストファミリー等鋭意準備中です。

【その他】

- (1)マイロータリー登録率が100%です。
- (2)今年度、米山功労者メジャードナーを3名輩出しました。当クラブではロータリー財団で1名メジャードナーが在籍しておりますので、合わせて4名となりました。
- (3)例会場費は100万円の負担増となりましたが、親睦行事、食事を例会から切り離し受益者負担としたことで、通常会費を10万円下げることができました。
- (4)次年度地区委員会に8名が出向します。PG、AGと合わせ次年度は、会員32名中10名が地区に出向することになります。



我がクラブ紹介

吹田西RC
会長 大藤 辰弘

当クラブは、1980年6月12日に34名で創設されました。現在は、50名前後で推移しておりますが、更なる会員増強に力を注いでおります。例会は、新大阪江坂東急REIホテル3Fにおいて、毎週月曜日の午後6時から7時まで行っております。海外姉妹クラブとして、スリランカ・コロンボセントラルRC、海外友好クラブとして、タイ・ナコンパノムRCがございます。

スリランカ・コロンボセントラルRCでは、1987年に姉妹クラブとして提携後、スリランカ・コロンボ郊外ビスワカラ村に82戸の住宅の建設や職業訓練センターの建設を行いました。タイ・ナコンパノムRCとは、2007年より浄水器タイ国ナコンパノム地方の小学校に水道浄水器の設置を行い、今年度まで続いております。今後も引き続き行う目標を掲げており、もっと沢山の小学校に設置したいと考えております。

当クラブはロータリーの奉仕の精神に則り、且つ奉仕活動の何たるかを自ら考え、その実行に努力しております。5大奉仕(通常継続した活動以外で東日本大震災・熊本地震への援助活動等)はもとより、ロータリーの行事にとどまらず、日頃の生活や職場においてもロータリアンとして恥じない行動を心掛けております。例えば、地域での交通安全、町のクリーン活動、子供達とのふれ合い等へ個人的に進んで参加し、後方支援だけではなく、自ら汗を流すロータリアンとして活動しております。会員同士では、親睦を深め、意思の疎通を図る目的も含め、同好会が活発に行われております。(俳句・ゴルフ・野球・囲碁・パソコン・お値打ちグルメ会)

最後に当クラブの自慢ですが、20年以上の長きにわたり出席率(MU含む)100%を堅持しております。又、例会出席率も、ほぼ90%以上(出席免除会員を含んでおります)を維持しております。My Rotaryでは、100%登録であり、先だっの2660地区大会で表彰されております。これは、個々の会員の意識の高さからの表れであり、ロータリー愛の賜物と自負しております。

当クラブの会員は、ロータリーの存在意義と自分に課したロータリーでの立場を十分に考えた個人の集まりであり、今後ともその精神を忘れず吹田西RCの発展に日々努力してまいります。



創設時のメンバー



現在のバナー

新たな1年に向けて

大阪城南RC
会長 西谷 雅之

我クラブは今年度創立50周年を迎えます。今年度を新たな50年の第一歩に向けての準備の年と位置付け改革を進めております。

まず『IT化推進委員会』を設置し、会報のペーパーレス化に着手いたしました。これは全会員にタブレットを配布し会報を専用アプリで配信するというもので、年度末までには完了する予定です。その試みの中で問題となったクラブホームページについても話し合いを進めこれを機にリニューアルに着手、これが完成すれば会員名簿・理事会議事録、ゆくゆくはクラブ事業計画書及び現況報告書や年次報告書まで完全ペーパーレスにもっていく予定です。またMy Rotaryの登録に関しても今年度中に100%を達成するべく進めております。

次に、奉仕の在り方を見直すことにしました。クラブの高齢化が進みともすればお金を出して済ませるといふ奉仕を見直すため、前年度踏襲や従来通りという奉仕を全て見直し0ベースで考えていただくように、特に社会奉仕委員長・国際奉仕委員長にはお願いをいたしております。

この様に色々な改革を進めておりますが、中には変えてはならない・維持しなければならない事柄もあります。それは当クラブが創立以来守ってきております補正出席率100%の維持であります。このことは当クラブの伝統であり自慢であります。

例会出席を義務としてではなく、権利として捉え、新入会員の勧誘時にも平均月4回の例会には必ず出席していただかなければならない旨はしっかりとお伝えし、入会された後には「ロータリアンはいつでもどこのクラブにも出席できる権利を有する」のだから、どうしても自クラブに出席できない場合必ずMake Upするように指導しております。これは『例会出席あつての親睦』という先輩の教えであり、私自身もそう教えられて今日があり、今後も伝え続けていかなければならないものだと考えております。

因みに増強に関しては、現時点で今年度3名入会、2名が来る3月1日に入会予定であり、その他候補者3名を勧誘中という状況です。歩みは遅くとも、伝統を守り、同じ志の仲間を集めていきたいと考えます。

また、50周年の記念事業としてRACの創設に取り組んでおります。集まってくれた若者達にもこの伝統はしっかりと伝えていきたいと考えております。

変えていくもの、変えてはならないものを見極め、次年度から新たな城南RCが大きくJump up出来るよう、踏切板として力を蓄えていく所存でありますので、皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

2019-20年度のための 地区チーム研修セミナー 報告

2019-20年度
地区代表幹事

高谷 晋介
(大阪西南RC)

次年度のための地区研修セミナーを開催しました。以下、当日のセミナー概要をご報告致します。

(1)2019-20年度のための地区チーム研修セミナー [開催概要]

開催日時：2019年2月2日(土) 13:30~16:10

会場：大阪国際会議場 3階 イベントホールE

出席者：山本博史ガバナー、パストガバナー11名、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐(4名)、ガバナー補佐エレクト(6名)をはじめ14委員会(研修委員会・危機管理委員会を含む)の地区役員及び委員など総勢約210名超

(2)四宮ガバナーエレクトスピーチ

さて、本セミナーでは、2019年1月サンディエゴにおける国際協議会で発表された2019-20年度RI会長マーク・マローニ会長による「RI会長テーマ」の報告及びRIの方針を踏まえて、四宮ガバナーエレクトから地区方針の発表がありました。

2019-20年の会長テーマは、「ロータリーは世界をつなぐ(Rotary Connects the World)」です。四宮ガバナーエレクトからは「中核的価値観」、2017年7月のRI理事会にて採択された「ビジョン声明」、「4つの優先事項」、「6重点分野」、「RI年次目標」の関係をわかりやすく整理してお話し頂きました。また、「地区ビジョン」に関しても、詳しくお話を聞くことができました。出席者各位も大いに参考になったものと思います。

そして、これらの説明を踏まえて、2019-20年度地区年次目標として、次の6項目が掲げられました。

①ビジョンの策定

(クラブのみならず、クラブをサポートする立場の地区委員会においても同様にビジョンの策定が重要である旨、言及された。)

②会員基盤の強化

③ポリオ撲滅

④ロータリー財団への寄付促進 年次基金 150ドル、ポリオ 50ドル、恒久基金 ベネファクターをクラブで一人

⑤米山記念奨学会への寄付 一人当たり30,000円

⑥公共イメージの向上 マイロータリーの登録、クラブセントラルの活用、IMロータリーデーの利用

また、地区委員会の最も大切な役割は、RIビジョン声明・地区ビジョンに沿って、クラブがより活性化するのをサポートすることであり、「地区チーム」として委員会同士の連携した活動を通してアイデアを広げ、相乗効果を発揮してほしいとのお話もありました。

締め括りに、四宮ガバナーエレクトから2019-20年度地区スローガンが発表されました。「Stand by You ~あなたと共に~(相手に寄り添い、奉仕の喜びを分かち合う。新たな友人ができた喜びを分かち合う。)」です。ガバナーエレクトから私たち地区役員に対して、「私たちは奉仕活動をする際、常に相手の方に寄り添い、同じ目線に立って計画し、実施して参りましょう。これにより、真のニーズが把握でき、より実りの多い活動となることでしょう。このスローガンを胸に刻み、1年間共に活動して行きましょう。」との力強いメッセージを頂きました。

(3)その他のプログラム

ガバナーエレクトのスピーチに続き、次年度地区財務委員長からは2019-20年度地区予算案の概要と地区財務ルールの説明、私からは地区代表幹事として地区委員会に対して地区組織・地区行事・委員会取り決め事項、主要行事日程等の説明をさせて頂きました。続いて片山直前ガバナーから、危機管理委員長として「地区青少年のためのハラスメント相談窓口」の設置の件やロータリー章典の改訂を踏まえた危機管理委員会(ロータリー青少年保護のための地区危機管理委員会)の対応等お話を頂きました。

その後、約1時間にわたって委員会別協議を活発に行なって頂き、セミナーを終了致しました。地区委員会が、「地区チーム」として地区スローガン「Stand by You ~あなたと共に~」を胸に刻み、活発な活動をして頂くことを祈念しつつ、セミナーのご報告を申し上げます。



地区ロータリー財団補助金管理セミナー 報告

地区ロータリー財団委員会 委員長
パストガバナー

福家 宏
(八尾中央RC)

日時 2019年2月16日(土) 13:00~17:00
場所 YMCA会館 2Fホール

今年度地区ロータリー財団補助金管理セミナーは、地区社会奉仕委員長会議と地区国際奉仕委員長会議が同時開催されました。クラブは財団補助金の申請に先立って、地区から参加認定資格を得ておく必要があります。そのためには地区との間に覚書(MOU)を交わすことと、補助金管理セミナーにクラブから最少1名の出席が必要です。今回はクラブから250名近い多数のご参加を得て、MOUを各クラブからご提出頂きました。以下プログラムの概要をご説明致します。



山本G挨拶

当地区のグローバル補助金(以下GG)プロジェクトの実施件数は多く、特に人道的国際奉仕の件数を見ると日本でナンバーワンです。そしてプロジェクトは全て地区ではなくクラブで立案実施されていることは素晴らしいことです。

このあと塩尻明夫地区社会奉仕委員会委員長による説明と、大阪リバーサイドRCと枚方RCからの事例報告、次いで前田要之助地区国際奉仕委員会委員長による説明と、高槻東RCと吹田RCからの事例報告が行われました。

休憩を挟んで、地区ロータリー財団委員会より委員長および3小委員長からの説明を行いました。

ロータリー財団 地区財団委員長 福家 宏 (八尾中央RC)

ロータリー財団の歴史、定義、使命、標語を紹介し、次いでポリオ撲滅の歴史と最近の発症状況、ロータリー平和フェロー(今年度当地区から1名が承認された)、補助金プログラム、シェアシステム、財団への寄付金の行方、補助金プロジェクトを実施すれば必ず報告義務が生ずること、当地区の寄付目標などについて説明しました。

補助金管理 財団資金管理小委員会 委員長 暁 琢也 (大阪南RC)

- ①奉仕活動と補助金の関係 奉仕が目的であり補助金は手段である
- ②補助金を利用する上での責任 利用上の資格(MOU)と報告の義務 の2点について説明しました。

補助金プログラム 補助金小委員会 委員長 今西良介 (大阪南RC)

- ①補助金利用状況とDDF寄贈について
- ②グローバル補助金と地区補助金の違い(規模、申請先、申請要件、報告要件など)
- ③両補助金の当地区の利用状況(事例を挙げて)
- ④ニーズ調査、受益者のプロジェクトへの関与、啓発、現地での物資調達など
- ⑤奨学金、職業研修チーム などについて説明しました。



財団寄付 資金推進小委員会 委員長 大谷隆英 (大阪柏原RC)

- ①今年度寄付目標
- ②年度別寄付状況(年次基金、ポリオ、恒久基金)
- ③寄付増進するには、財団活動の透明性、寄付金使途の自主性、税制上の優遇措置などがポイント
- ④寄付の認証
- ⑤ロータリー・カードなどについて説明しました。

この後MOUの回収が行われ、締めくくりは、片山 勉直前ガバナーによる講評と閉会挨拶を頂戴しました。会場設営、撤収については国際奉仕、社会奉仕両委員会の皆様に大変ご尽力頂き、深謝しています。



IM第1組 フレッシュロータリアン研修交流会 報告

IM第1組
ガバナー補佐

青山 快玄

(大阪北梅田RC)

ホストクラブ
実行委員長

東野 晃三

(大阪大淀RC)

日 時 2019年2月9日(土) 17:00~19:45

場 所 ホテルプリムローズ大阪

参加者：86名 (FR59名・先輩R17名・地区役員10名)

1組15クラブから入会3年未満のフレッシュロータリアン (FR) が59名参加して、青山AG主催、大阪大淀RCがホストを務めてFR研修交流会を開催いたしました。

最初にAGから「各クラブの情報や、今持っている悩みや疑問を共有する中で意見交換をし、少しでもロータリーの良さを知るきっかけにしていきたい。そして多くの友人を得それぞれが互いに素晴らしいロータリーライフを送ってもらえるように願っています。」との挨拶に続いて、実行委員長によるプログラム説明と「前進しようFR!」という力強い掛け声のもと開会されました。講演では塩尻地区社会奉仕委員長から、ロータリーと企業には類似性が多く経営者にとって自らの能力を磨く場にもなり得るといった内容のお話をいただきました。



続いて四宮GEから青少年奉仕部門についてのお話がありました。また、地区活動資金はこの部門に多く使われているが、残念ながら認知度が低いとの現況説明、最後に感動は力となるので何にでも積極的に参加して頂きたいとの内容でした。

次に山本博史Gのご挨拶と乾杯のご発声から懇親会を始めました。先輩ロータリアン3名と7~8名のFRが9テーブルに分かれてひとつの円卓を囲むテーブルミーティング形式でそれぞれ自己紹介から始まり、初めは緊張もあり遠慮がちであった席が、お酒も入り次第に活発な討論へと移っていきました。

1時間半余りのミーティングの後、9テーブルより各1名のFRから発表していただきました。「ロータリーにNOはないのか」「ロータリーの魅力とは?」「ロータリーで言ってはいけないことってありますか?」など様々な疑問や意見が出て、掛け声や拍手が飛び交う中、互いの内容に興味を持ち、熱心に耳を傾け合って熱い有意義な時間が瞬間に過ぎていきました。「次の交流会はいつですか?」の質問でミーティングを終了。

最後に青山AGから「入会したら物理的な理由が無い限り辞めない! 続けることで人の輪が広がる! 参加することで人と物を知る! 結んだ縁は自分から絶対に切らない! そして、その力を世の中のために! 強いロータリーを目指しましょう」というご挨拶をいただき閉会といたしました。

今回の交流会は親睦と連携を深める素晴らしい機会となりました。

参加FRと的確なアドバイスをいただいた地区役員と先輩ロータリアンの皆様には厚く御礼を申し上げます。





2019学年度 米山奨学生選考試験

米山奨学委員会
委員長

岡部 倫正
(大阪城南RC)

日 時：2019年1月26日(土) AM8:45 ~ PM16:00

場 所：サニーストンホテル

参加者：山本博史G、四宮孝郎GE、高島凱夫PDG、宮里唯子地区代表幹事、高谷晋介次年度地区代表幹事、岡部倫正委員長、生駒伸夫副委員長、廣瀬彰久副委員長、大和田雅江委員、栗山博道委員、清水久博委員、金子 薫委員、清水清一委員、末松大幸委員、森本尚孝委員、山田康雄委員、金山信利委員、坂田妙子委員、松下和彦委員、西谷雅之元委員長、福田治夫元委員長、古城紀雄元委員長、田中隆弥前委員長、吉田悦治元副委員長、石井博章前副委員長 以上24名

2019学年度米山奨学生選考試験はお天気にも恵まれ、受験生71名の欠席、遅刻者はなくスムーズな滑り出しとなりました。例年この時期は雪の影響で交通機関の乱れによる遅れ、インフルエンザでの受験生、面接官の欠席が心配されましたが今年はそう言った心配もなく、受験生、面接官は気力体力フルパワーで選考試験に臨みました。

午前8時45分の面接官の集合より先に委員会メンバーは準備のため8時に会場入り。念入りな下打合せを行い、8時45分からの全体の面接官最終オリエンテーションに臨みました。委員会メンバーの中には雪による影響を考慮し前日から泊り込みをする委員の方もおられました。この先の受験生の人生を決めると言っても過言ではない、米山奨学金受給者を選考する面接官の重責は計り知れません。

一方、受験生は集合時刻10分前には全員揃い、受験生オリエンテーションが始まる9時までの10分間は何とも言えない空気感で緊張度合いはMAX。試験はグループディスカッションからはじまり、次に個人面接の実施です。

グループディスカッションでは段取り良くリーダーに名乗りでる人、タイムキーパーをする人、遠慮して何もしない人、皆様々です。このグループディスカッションの目的は『どれだけ人に対して配慮できるか』『自分と意見の異なる人とどの様に付き合えるのか』を拝見します。個人面接は1人20分間で実施しました。皆一様にグループディスカッションとは違う一面を見せてくれます。グループディスカッションでは大人しい人が実はコミュニケーションに長けていたり、グループディスカッションの内容を冷静に分析していたりと感心させられることばかりです。

2019学年度の採用枠は49名で2018学年度からの継続奨学生が13.5名ですので35.5名の採用枠となります。(0.5は6か月での採用)

今回応募の71名の受験生はそれぞれの学内での選抜試験を通過し、また米山奨学生選考試験を見事合格して晴れて米山奨学生となります。

この狭き門をくぐり抜けた奨学生との『出会い』が『どんな出会いになるか』今から期待に胸が膨らみます。

国際協議会 報告

ガバナーエレクト **四宮 孝郎**
(大阪西南RC)

日時：2019年1月13日(日)～18日(金)

場所：マンチェスターグランドハイアットサンディエゴホテル

1月11日(金)に日本を立ち、ロサンゼルスにて所用を済ませた後、13日(日)陸路 車にてサンディエゴに到着致しました。13日の18時より歓迎レセプションが開催され、バリー・ラシンRI会長ご夫妻、マーク・ダニエル・マローニー会長エレクトご夫妻を囲み、ウェルカムドリンクを楽しみながら、和やかなうちに国際協議会の幕が上がりました。全世界200以上の国と地域からガバナーエレクトとパートナーが一同に会し、少なからぬ興奮と翌日からの会議に期待を寄せることができる、なごやかなパーティでありました。

翌14日9時から本会議が始まり、バリー・ラシンRI会長の挨拶の後、マーク・マローニー会長エレクトのテーマが発表されました。

『Rotary Connects the World』“ロータリーは世界をつなぐ”このテーマは恐らく世界中のロータリアンの心にそのまま響くテーマではないでしょうか？ロータリーが誕生して113年を経過する今、ロータリーは多彩な人びとをつなぐ組織として成長しています。それを改めて認識させてくれる言葉であると感じました。テーマスピーチにはマローニー会長の気さくで優しい人間性が溢れ、『アロハ クラス』(マローニー会長年度の国際大会がハワイのホノルルで開催されるため)と名付けられた全世界の同期ガバナーの絆がより一層深まったような気がします。

本会議を終えると各自別室に移動し、いよいよ9回にわたる分科会の始まりです。第1ゾーン山崎淳一研修リーダー、第2ゾーン高野孫左エ門研修リーダー、第3ゾーン佐藤芳郎研修リーダーの指導の下、過去十数年間にわたり改編を重ね、洗練されたワークブックを基に具体的な研修が進んで参りました。このテキストに沿って研修を受けると、より一層理解が深まると共に、自然とガバナーになるための意識付けがなされたように思います。

今回の国際協議会で特筆すべきことは、世界中のローターアクターのうち60名が選ばれ招待されたことです。日本からも3名のローターアクターが招待され、我々ガバナーエレクトと共に研修を受け、その中でロータリーとローターアクターの相互理解をより一層深める機会となったのは言うまでもありません。ロータリーファミリーとしての今後のローターアクトクラブを位置付ける、大きな意義ある年度になると確信しています。

約1週間にわたる国際協議会を終えた、全世界より集まったガバナーエレクト達は、1月19日にそれぞれの思いを胸にホームタウンに戻ったことでしょう。そして、この協議会にて得た『つながり』をそれぞれの地区における活性化に大いに役立てようと、固く決意しているに違いありません。

次年度当地区を担当する私にとりましても、地域社会の人々やロータリアンの方々との『つながり』を大切に励んで参りたいと思っております。



2019-20年度 地区補助金申請受付開始のお知らせ

国際ロータリー第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

ロータリー財団委員会 委員長
パストガバナー

福家 宏
(八尾中央RC)

ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長

今西 良介
(大阪南RC)

2019-20年度の地区補助金の申請受付を**2019年3月1日より開始**致します。

国内や海外で行うプロジェクトに、地区補助金を是非ご活用ください。2019-20年度の地区補助金使用計画と申請にあたっては、「財団補助金申請ハンドブック」(5~14頁)をご参照ください。「財団補助金申請ハンドブック」は地区ウェブサイトからダウンロードして頂くか、ガバナー事務所まで御請求下さい。

【地区補助金申請のステップ】

1. 地区ウェブサイトより、地区指定申請書 書式をダウンロードする。
2. 申請書と見積書を添付の上、メール(inoue@ri2660.gr.jp)にてガバナー事務所へ提出する(原本は不要です)。

【地区補助金申請の留意点】

1. 2019-20年度地区補助金の受付期限は2019年4月30日です。不備のない申請書および必要書類を期限内に提出下さい(「財団補助金申請ハンドブック」8頁)。
2. 2017-2018年度の年次基金寄付実績に応じ、各クラブへの配分率が異なりますのでご確認ください(「財団補助金申請ハンドブック」11・12頁および添付参照)。
3. 人道的国際奉仕活動やVTT、奨学金にも活用できます。

昨年度は地区内で合計38件の地区補助金プロジェクトがありましたが、そのうち国際奉仕が14件、奨学金が2件ありました。活動の規模や現地にロータリーが無いなど、グローバル補助金の要件を満たせない海外への人道支援や奨学金にも地区補助金が利用できることをご確認ください。

ご質問は地区財団委員会までお問い合わせ下さい。(inoue@ri2660.gr.jp または06-6264-2660)

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **高橋 正洋**
(大阪淀川RAC)

1. 「ローターアクト全体広報会」報告

ローターアクト (以下「RA」と表記)では、今年度より広報に力を入れるため、地区ローターアクト内に「RA 広報委員会」を設立しました。この広報委員会では、社会への公共イメージ向上のための施策や、RC、RA 自身に対し、魅力を届ける活動を行なっています。

広報委員会は「魅力を届けて、RAC ファンを増やす」このスローガンを軸に、独特な視点から地区運営に新風を吹き込んでいます。今回はそのような取り組みのひとつとして、地区内 20 クラブの広報担当を集め行った「RA 全体広報会」について下記の通り報告します。

- 日時：2019年1月11日(金)
- 場所：ガバナー事務所
- 参加者：27名(含RC2名)

当日は、事前アンケートを元に、半期を終えての成功事例をパネルディスカッション方式で数クラブの会長にお話いただき、アートディレクターを職とする広報委員に、各クラブのPR画像への助言をするプログラムを行いました。右図はその一例ですが、ターゲットは誰かを明確にした上で、情報を絞ること等を学びました。



Before2



After2

1月第2例会

そしてメインプログラムとして、地区内 RAC20 クラブのそれぞれの魅力を現すキャッチフレーズを考えていただき、そのフレーズをイメージした「例会招待券」を作成しました。この招待券は 2/17(日)の地区献血にて使用されました。

大切なことは“発信”することよりも“届ける”ことだと改めて各クラブの広報担当が再認識するきっかけとなるような事業でした。

2. 「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」について

2月号でも取り上げていただいた、地区ターゲットを冠した表彰基準「CHALLENGER→意義あるローターアクト活動→賞」という、活動の内容に焦点を当てた賞にエントリーされた7月から9月の各クラブの活動を改めてご紹介いたします。

・大阪西 RAC「切手例会」

- 日 時：2018年7月21日（土）時間 10：30～12：00
- 場 所：日本キリスト教海外医療協力会 関西事務局
- 目 的：国際社会における恵まれない子供達への教育や医療問題について考える。
- 内 容：1964年から行われている日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）の活動の一つである使用済み切手による海外の医療支援への活動協力です。

作業前に映像を通じて、この活動をする目的を全員で共有します。その上で、大阪西ロータリークラブをはじめ、地区内の各クラブの方々から頂いた使用済み切手の仕分けを行いコレクターの方々に販売することで、アジアやアフリカの保健医療事情の向上に役立てています。



・大阪北 RAC「認定 NPO 法人 Homedoor 川口さまの卓話」

- 日 時：2018年8月21日（火） 時間 19:30～21:00
- 場 所：ハービス PLAZA 貸会議室（通常例会場）
- 目 的：社会奉仕活動について考える。
- 内 容：認定 NPO 法人 Homedoor 川口さまに講演をして頂きました。NPO 法人を立ち上げられた経緯や活動内容、ホームレスの人々の状況や背景についてお話をさせて頂きました。大阪北 RAC では社会奉仕に関する継続事業がなく、今回の卓話が今後の活動の種となるような内容でした。



・その他エントリーされた活動

ここで紹介しきれないほどの各クラブの活動内容は、以下のホームページにて確認できます。是非ご覧ください。

「2660RAC 活動紹介ページ」

<https://2660rac-1.themedia.jp/>



大阪天満橋 RAC
「淀川花火大会お手伝い」



大阪西南 RAC
「クリーンハイク・BBQ 例会」



大阪中央 RAC
「20周年準備親睦交流会」



茨木 RAC
「ひまわりフェスタ」



池田 RAC
「統一アクトの日-RAC 万博」



大阪東 RAC
「あなたもムービー達人例会」

グローバル奨学生 近況報告



2018-19年度
グローバル奨学生 高城 大吾

大学院留学の近況につきまして、以下の通り報告いたします。

12月19日には、ブライトンRC主催のクリスマス・ランチに参加しました。グローバル奨学生としてご紹介いただき、東大阪RCとブライトンRCの団体旗を交換しました。イベントには、英陸軍の指揮官ご夫妻も参加され、年間を通して地域社会に貢献された慈善団体へ感謝状が渡されました。ブライトンでは、何百という非営利団体が活動しており、路上生活者や家庭内暴力の被害者などへの支援が行われています。その団体の多さに驚いたとともに、地域コミュニティとして一体となって課題解決に取り組んでいること、そして、ブライトンRCがそこで重要な役割を担っていることを知ることができる貴重な機会となりました。

1月6日には、「クリスマス・ツリー寄付」のイベントに参加しました。イギリスでは、クリスマスのお祝いで、もみの木を装飾し、年明けの6日頃に飾りを取り除いたもみの木を処分するそうです。ブライトンRCは、もみの木を回収し、回収費用をご寄付としていただくという活動をされており、その活動に参加させていただきました。この活動を通して、5,764ポンドのご寄付に繋がったそうです。印象に残っているのが、ブライトンRCの皆さんが、クリスマス・ツリーを受け取る際、住民の方と言葉を交わすことを大切にされていて、コミュニケーションを通して地域と繋がることに重点を置かれていたことです。また、活動に参加されたメンバーの方が仰った、「RCでは、仕事を引退してからも同じ志の仲間に出会うことができ、活動を通して社会に貢献できる」という言葉が心に残っています。

大学では、1月中に4教科の試験が行われ、第1学期が終了しました。これまで、幅広い心理学の知識を身に付けることができています。推計統計学のコースで学んだデータ分析手法は、支援実務に直結する技術となりました。ただ、特定の心理学の分野について偏った理解をしていたことに気づかされることも多いです。発達心理学では、子供の精神病理を扱いますが、緊急支援に携わってきた経験から、虐待や紛争による心的外傷(トラウマ)を中心に捉えがちでした。実際は、幅広い病理項目があり、遺伝と環境要素の相互作用により発病に繋がっているケースが多いことを知り、包括的な理解を深めることの大切さに気づかされました。

卒業論文については、群衆心理学の第一線で活躍されているジョン・ドルーリ教授から指導いただけることになりました。現在、参考文献のレビューを始めており、卒業論文のテーマを絞り始めています。2月5日から2学期が始まり新たに4教科を履修します。更に忙しいスケジュールとなるため、気を引き締めて取り組みます。

国際ロータリー第2660地区の皆様、東大阪RCの皆様、地区ロータリー財団委員会の皆様、改めまして、英国屈指の大学で心理学を学ぶ機会をいただきありがとうございます。より多くのことを吸収し、自分の知識と能力を高めるように努めてまいります。





2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2019年2月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	29	27	93.1%
池田くれは	32	32	100.0%
箕面	30	20	66.7%
箕面千里中央	22	8	36.4%
大阪水都	42	17	40.5%
大阪中央	46	46	100.0%
大阪北梅田	60	28	46.7%
大阪北	189	122	64.6%
大阪大淀	40	23	57.5%
大阪そねざき	33	14	42.4%
大阪梅田	35	13	37.1%
大阪梅田東	34	28	82.4%
豊中	35	25	71.4%
豊中千里	38	15	39.5%
豊中南	21	13	61.9%
合計	686	431	62.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	29	17	58.6%
茨木東	37	3	8.1%
茨木西	30	27	90.0%
大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
大阪淀川	27	5	18.5%
千里	31	17	54.8%
千里メイプル	20	7	35.0%
摂津	35	8	22.9%
新大阪	34	28	82.4%
吹田	60	55	91.7%
吹田江坂	29	16	55.2%
吹田西	48	47	97.9%
高槻	52	42	80.8%
高槻東	37	35	94.6%
高槻西	18	16	88.9%
合計	511	331	64.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	39	25	64.1%
大東中央	19	6	31.6%
枚方	49	19	38.8%
門真	32	9	28.1%
交野	35	14	40.0%
香里園	15	12	80.0%
くずは	81	81	100.0%
守口	42	14	33.3%
守口イブニング	24	2	8.3%
寝屋川	38	6	15.8%
大阪東	122	70	57.4%
大阪城東	37	18	48.6%
大阪城北	58	34	58.6%
大阪鶴見	33	26	78.8%
合計	624	336	53.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	73	56	76.7%
東大阪東	65	43	66.2%
東大阪西	30	5	16.7%
東大阪中央	18	17	94.4%
東大阪みどり	23	6	26.1%
大阪柏原	27	11	40.7%
大阪御堂筋本町	47	24	51.1%
大阪難波	58	29	50.0%
大阪なにわ	14	3	21.4%
大阪ネクスト	25	16	64.0%
大阪南	178	145	81.5%
八尾	62	33	53.2%
八尾中央	12	8	66.7%
八尾東	27	6	22.2%
合計	659	402	61.0%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	40	27	67.5%
大阪フレンド	25	7	28.0%
大阪みおつくし	14	6	42.9%
大阪西北	39	21	53.8%
大阪リバーサイド	34	34	100.0%
大阪船場	36	25	69.4%
大阪心斎橋	40	26	65.0%
大阪西南	112	74	66.1%
大阪ユニバーサルシティ	36	29	80.6%
大阪アーバン	27	27	100.0%
大阪うつぼ	36	29	80.6%
大阪西	102	53	52.0%
合計	541	358	66.2%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	272	64	23.5%
大阪イブニング	15	10	66.7%
大阪平野	48	42	87.5%
大阪城南	49	29	59.2%
大阪中之島	34	33	97.1%
大阪大手前	27	7	25.9%
大阪咲洲	18	16	88.9%
大阪東南	34	26	76.5%
大阪天満橋	49	24	49.0%
大阪天王寺	47	25	53.2%
大阪帝塚山	44	25	56.8%
合計	637	301	47.3%

	会員数	登録人数	%
2019年2月7日	3658	2159	59.0%



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年12月末	全国寄付金合計額	883,455,275円 (前年度比 2%減)																				
//	第2660地区寄付金合計額	65,258,138円 (前年度比 1%増)																				
2018年12月末	全国寄付合計トップ10	<table border="0"> <tr> <td>1. 第2660地区</td> <td>65,258,138円</td> <td>6. 第2590地区</td> <td>42,874,200円</td> </tr> <tr> <td>2. 第2650地区</td> <td>60,823,774円</td> <td>7. 第2820地区</td> <td>35,161,800円</td> </tr> <tr> <td>3. 第2750地区</td> <td>58,618,126円</td> <td>8. 第2580地区</td> <td>34,804,250円</td> </tr> <tr> <td>4. 第2760地区</td> <td>48,290,784円</td> <td>9. 第2780地区</td> <td>33,131,711円</td> </tr> <tr> <td>5. 第2770地区</td> <td>45,541,480円</td> <td>10. 第2790地区</td> <td>29,535,959円</td> </tr> </table>	1. 第2660地区	65,258,138円	6. 第2590地区	42,874,200円	2. 第2650地区	60,823,774円	7. 第2820地区	35,161,800円	3. 第2750地区	58,618,126円	8. 第2580地区	34,804,250円	4. 第2760地区	48,290,784円	9. 第2780地区	33,131,711円	5. 第2770地区	45,541,480円	10. 第2790地区	29,535,959円
1. 第2660地区	65,258,138円	6. 第2590地区	42,874,200円																			
2. 第2650地区	60,823,774円	7. 第2820地区	35,161,800円																			
3. 第2750地区	58,618,126円	8. 第2580地区	34,804,250円																			
4. 第2760地区	48,290,784円	9. 第2780地区	33,131,711円																			
5. 第2770地区	45,541,480円	10. 第2790地区	29,535,959円																			

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2018年12月)。

氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名
中西 博之	1	池田くれは	高木 大介	1	高槻東	樽本 文男	11	東大阪	辻 茂	3	東大阪みどり
新谷 秀一	6	池田くれは	坂口 藤則	1	高槻東	田中 敬三	2	東大阪	島 啓介	3	東大阪みどり
田中 隆弥	9	池田くれは	高岸 久典	2	高槻東	中原 由輝広	2	東大阪	呉 龍一	2	大阪ネクスト
庄司 修二	4	箕面	高木 荘輔	4	高槻東	嶋田 薫	2	東大阪	野中 志郎	8	八尾中央
川端 崇且	6	箕面	根岸 宏邦	4	高槻東	横田 孝久	3	東大阪	大橋 秀造	4	八尾東
横山 守雄	10	大阪中央	田中 春次	4	高槻東	松下一 治	3	東大阪	森田 時男	7	八尾東
辻 幸雄	13	大阪中央	松浦 寛法	6	高槻東	前川 経雄	3	東大阪	藤本 眞一郎	11	大阪堂島
中嶋 茂夫	1	大阪中央	瀧井 理	6	高槻東	岩佐 嘉昭	4	東大阪	生駒 美穂	1	大阪堂島
管家 基夫	2	大阪中央	青田 朝代	1	大東中央	熊本 博	5	東大阪	水山 章	7	大阪堂島
鎌倉 利光	2	大阪中央	川西 津音夫	3	大東中央	国宗 範彰	5	東大阪	橋本 逸郎	12	大阪うつぼ
石黒 重三	6	大阪中央	西垣 文雄	4	大東中央	加茂 次也	5	東大阪	石尾 千恵	1	大阪うつぼ
眞下 節	1	豊中	福田 治夫	16	守口イブニング	濱谷 和也	5	東大阪	西村 純一郎	1	大阪うつぼ
藤本 訓子	4	豊中南	大岡 弘治	6	大阪城北	山本 哲三	7	東大阪	福田 大輔	2	大阪うつぼ
西口 定雄	4	豊中南	秀島 博規	13	大阪鶴見	辻本 一義	9	東大阪	岩根 和加子	4	大阪うつぼ
吉田 日月光	8	豊中南	巽 健一	1	大阪鶴見	山下 勝弘	9	東大阪	森下 崇毅	1	大阪西
岡田 康夫	1	茨木東	木村 和雄	2	大阪鶴見	安田 嘉雄	11	東大阪	粟村 卓家	2	大阪西
長岡 秀美	1	茨木東	山本 隆一	2	大阪鶴見	岩橋 竜介	2	東大阪中央	木越 正司	3	大阪西
西川 正一	7	大阪淀川	発 剛士	32	大阪鶴見	岩崎 史郎	4	東大阪中央	西村 栄一郎	1	大阪
岸上 和典	5	千里メイプル	山本 良一	3	大阪鶴見	細川 勝治	4	東大阪中央	佐川 泰宏	2	大阪
相原 正雄	9	千里メイプル	立岡 寛次	10	東大阪	鈴木 勝俊	5	東大阪中央	南賀 勝之	3	大阪城南
浜田 篤介	1	高槻東	古谷 勝彦	10	東大阪	宮田 照男	7	東大阪中央	早瀬 道圓	22	大阪中之島
猪俣 由宇	1	高槻東	竹中 照次	10	東大阪	百済 洋一	7	東大阪中央			

■米山功労法人 次の方に米山功労法人の称号が贈られました(2018年12月)。

会社名	表彰名	クラブ名
㈱電業	濱谷 和也	東大阪

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2018年12月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
大阪中央RC	44	高槻RC	23	東大阪RC	67	大阪堂島RC	33
茨木東RC	21	高槻東RC	26	大阪南RC	102	大阪うつぼRC	55
千里メイプルRC	13						



■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2018年12月)。

氏名	クラブ名
菅原 学	茨木東
青井 秀浩	池田くれは
中嶋 茂夫	大阪中央
石田 貴志	大阪東
宮田 佳昭	大阪平野
呉 龍一	大阪ネクスト
樋口 哲郎	大阪咲洲
草刈 健太郎	大阪南

氏名	クラブ名
飯井 克典	大阪南
笹野 貴志	大阪鶴見
橋本 勉	大阪ユニバーサルシティ
林 裕之	大阪ユニバーサルシティ
加藤 浩二	大阪うつぼ
北野 慎二	大阪うつぼ
近藤 元信	大阪うつぼ
古谷 直樹	大阪西

氏名	クラブ名
黒田 晶志	大阪西
村上 正	大阪西
和田 晶三	千里
浜田 篤介	高槻東
猪俣 由宇	高槻東
高木 大介	高槻東
辻田 撰	八尾東

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2018年12月)。

氏名	回	クラブ名
平松 克一	1	茨木東
中尾 巖	1	茨木東
山野 寿	1	茨木東
大竹 光明	1	大阪うつぼ
土井 靖士	2	大阪うつぼ
市村 孔	2	大阪うつぼ
生沼 寿彦	2	大阪うつぼ
中山 重積	4	大阪うつぼ
奥山 泰弘	5	大阪うつぼ
大谷 隆英	3	大阪柏原
檀野 隆一	4	大阪柏原
榊原 春枝	4	大阪柏原
藤江 博	5	大阪柏原
長元 良二	1	大阪咲洲
鎌倉 利光	1	大阪中央
山本 隆一	1	大阪鶴見
田中 信明	5	大阪鶴見
水山 章	5	大阪堂島
相崎 秀樹	4	大阪西
地久里 昌廣	2	大阪平野
喜多 敏明	2	大阪平野
三野 久光	2	大阪平野
片岡 利雄	1	大阪南
八ツ橋 直	1	大阪南

氏名	回	クラブ名
長谷川 孝	2	大阪南
早石 誠	3	大阪南
高木 慶一	4	大阪南
西邨 智雄	2	香里園
中川 廣司	6	摂津
木下 吉宏	2	千里メイプル
西本 明文	6	千里メイプル
藤田 芳浩	8	千里メイプル
黒川 彰夫	8	千里メイプル
東村 正剛	1	大東
大東 弘	2	大東
小川 芳男	2	大東
藤本 和俊	3	大東
上田 正義	3	大東
大川 進一郎	6	大東
岩本 静江	2	大東中央
田中 正美	3	大東中央
浜田 厚男	4	高槻
板垣 善雄	1	高槻東
村上 元昭	3	高槻東
根岸 宏邦	3	高槻東
田中 春次	3	高槻東
増山 忠雄	2	豊中南
長谷川 龍司	3	豊中南

氏名	回	クラブ名
岡本 眞弘	4	豊中南
北村 恭一	6	豊中南
竹中 照次	3	東大阪
岡本 慎一	1	東大阪中央
林 孝信	3	東大阪中央
百済 洋一	8	東大阪中央
芳田 至弘	5	東大阪東
川口 淳三	6	東大阪東
阪田 克英	2	東大阪みどり
青 敬祐	1	箕面
前田 建司	2	箕面
芝野 弘三郎	5	箕面
山下 恵司	6	箕面
福田 治夫	8	守口イブニング
松井 良介	1	八尾
澁谷 登志和	1	八尾
津田 伸一	2	八尾
菅野 茂人	3	八尾
品川 芳洋	2	八尾東
大橋 秀造	4	八尾東
奥田 長二	5	八尾東
池本 繁喜	6	八尾東

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました(2018年12月)。

氏名	クラブ名
荒金 正之	大東中央
中嶋 啓文	大東
金子 勝信	東大阪中央

氏名	クラブ名
下條 泰利	大阪南
山崎 修一	大阪鶴見
橋本 豊	吹田江坂

氏名	クラブ名
坂井 利孝	高槻東



2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年2月4日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
大阪中央	46	\$555	\$25,533		吹田江坂	27	\$139	\$3,750	1
箕面	29	\$523	\$15,170		大阪御堂筋本町	44	\$139	\$6,105	1
大阪中之島	29	\$325	\$9,433	1	東大阪中央	18	\$133	\$2,400	1
茨木西	27	\$285	\$7,688		豊中千里	37	\$132	\$4,900	
八尾中央	12	\$263	\$3,152		大東	38	\$129	\$4,918	1
大阪西南	109	\$250	\$27,295	2	池田	31	\$128	\$3,955	
大阪城北	54	\$248	\$13,400	2	香里園	15	\$125	\$1,870	
茨木	28	\$194	\$5,432	1	大阪大手前	27	\$124	\$3,360	
大阪うつば	36	\$193	\$6,955		大阪西北	42	\$122	\$5,140	
大阪大淀	40	\$192	\$7,684		大阪鶴見	34	\$112	\$3,813	1
大阪なにわ	14	\$190	\$2,665		大阪梅田東	37	\$111	\$4,100	
大阪リバーサイド	31	\$190	\$5,900	1	東大阪西	31	\$104	\$3,218	
大阪柏原	27	\$190	\$5,134		豊中南	21	\$95	\$2,000	
大阪心斎橋	38	\$183	\$6,950	1	千里メイプル	20	\$91	\$1,829	
大阪東	117	\$180	\$21,007	1	大東中央	20	\$89	\$1,771	1
大阪咲洲	18	\$176	\$3,164		高槻	51	\$87	\$4,420	
くずは	74	\$175	\$12,950		大阪城東	37	\$86	\$3,200	1
東大阪	73	\$173	\$12,612	1	大阪天満橋	50	\$84	\$4,200	1
大阪フレンド	21	\$171	\$3,600		茨木東	37	\$84	\$3,100	
大阪堂島	39	\$168	\$6,565		豊中	36	\$83	\$2,980	1
枚方	49	\$165	\$8,100	1	池田くれは	31	\$82	\$2,555	1
大阪船場	36	\$164	\$5,920	1	箕面千里中央	21	\$76	\$1,600	1
東大阪東	62	\$163	\$10,094		大阪天王寺	46	\$76	\$3,482	
大阪梅田	33	\$158	\$5,200		東大阪みどり	21	\$74	\$1,563	
大阪難波	58	\$157	\$9,080	1	新大阪	34	\$65	\$2,195	
八尾東	27	\$155	\$4,188		大阪城南	46	\$44	\$2,017	
千里	29	\$154	\$4,475		守口イブニング	23	\$43	\$1,000	
大阪淀川	28	\$154	\$4,320		大阪ネクスト	27	\$41	\$1,116	
大阪北	188	\$154	\$28,935		大阪平野	44	\$34	\$1,492	
高槻西	19	\$153	\$2,907		大阪イブニング	15	\$20	\$300	
大阪西	100	\$152	\$15,162		大阪アーバン	29	\$15	\$446	
大阪ユニバーサルシティ	34	\$150	\$5,100		大阪北梅田	63	\$13	\$850	
大阪	258	\$150	\$38,601		守口	43	\$13	\$545	
交野	34	\$148	\$5,045		門真	30	\$0	\$0	
大阪東南	34	\$147	\$5,009		寝屋川	39	\$0	\$0	
高槻東	38	\$146	\$5,550	1	大阪水都	45	\$0	\$0	
摂津	33	\$146	\$4,804		大阪東淀ちゃやまち	25	\$0	\$0	
吹田	61	\$145	\$8,852	1	大阪みおつくし	8	\$0	\$0	
八尾	58	\$142	\$8,259		大阪そねざき	29	\$0	\$0	
大阪南	170	\$141	\$23,900	1	大阪帝塚山	43	\$0	\$0	
吹田西	48	\$139	\$6,671						

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	\$140.64	\$502,646.76	27



2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年2月2日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
交野	34	\$157.56	\$5,357.16	大阪平野	44	\$46.49	\$2,045.59
八尾中央	12	\$144.05	\$1,728.57	吹田江坂	27	\$46.29	\$1,249.92
大阪城南	46	\$72.40	\$3,330.49	大阪梅田	33	\$45.73	\$1,508.97
新大阪	34	\$66.68	\$2,267.00	豊中千里	37	\$44.64	\$1,651.68
大阪中之島	29	\$66.23	\$1,920.73	大阪咲洲	18	\$44.44	\$800.00
大阪うつば	36	\$63.99	\$2,303.57	大東	38	\$44.43	\$1,688.25
八尾	58	\$63.33	\$3,672.85	千里	29	\$42.57	\$1,234.41
茨木	28	\$63.21	\$1,770.00	箕面千里中央	21	\$41.43	\$870.00
茨木東	37	\$62.50	\$2,312.50	豊中南	21	\$40.82	\$857.12
大阪船場	36	\$61.67	\$2,220.00	高槻	51	\$40.35	\$2,057.91
大阪ネクスト	27	\$61.18	\$1,651.79	大阪南	170	\$38.50	\$6,545.13
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00	東大阪西	31	\$37.44	\$1,160.57
豊中	36	\$60.00	\$2,160.00	箕面	29	\$32.91	\$954.47
東大阪	73	\$58.94	\$4,302.73	高槻東	38	\$27.82	\$1,057.09
大阪フレンド	21	\$57.14	\$1,200.00	大東中央	20	\$27.50	\$550.00
大阪城北	54	\$55.56	\$3,000.25	大阪リバーサイド	31	\$25.81	\$800.00
茨木西	27	\$55.56	\$1,500.00	東大阪みどり	21	\$25.51	\$535.69
池田	31	\$54.84	\$1,700.00	池田くれは	31	\$23.85	\$739.29
くずは	74	\$54.05	\$4,000.00	大阪堂島	39	\$21.75	\$848.16
吹田	61	\$53.57	\$3,267.77	大阪	258	\$11.83	\$3,053.12
大阪ユニバーサルシティ	34	\$53.09	\$1,805.00	大阪アーバン	29	\$8.62	\$250.01
大阪心斎橋	38	\$52.63	\$1,999.99	大阪梅田東	37	\$6.76	\$250.00
大阪淀川	28	\$52.60	\$1,472.85	大阪イブニング	15	\$2.38	\$35.72
大阪天王寺	46	\$52.17	\$2,400.00	東大阪中央	18	\$0.00	\$0.00
大阪天満橋	50	\$52.00	\$2,600.00	枚方	49	\$0.00	\$0.00
八尾東	27	\$51.92	\$1,401.74	門真	30	\$0.00	\$0.00
大阪大手前	27	\$51.85	\$1,400.00	香里園	15	\$0.00	\$0.00
大阪西南	109	\$51.83	\$5,650.00	守口イブニング	23	\$0.00	\$0.00
東大阪東	62	\$51.61	\$3,200.00	守口	43	\$0.00	\$0.00
大阪北梅田	63	\$51.59	\$3,250.00	寝屋川	39	\$0.00	\$0.00
摂津	33	\$51.52	\$1,700.00	大阪水都	45	\$0.00	\$0.00
大阪北	188	\$50.27	\$9,450.00	大阪中央	46	\$0.00	\$0.00
大阪東	117	\$50.11	\$5,862.62	大阪東淀ちゃやまち	25	\$0.00	\$0.00
大阪城東	37	\$50.00	\$1,850.00	大阪みおつくし	8	\$0.00	\$0.00
大阪難波	58	\$50.00	\$2,900.00	大阪そねざき	29	\$0.00	\$0.00
大阪なにわ	14	\$50.00	\$700.00	大阪帝塚山	43	\$0.00	\$0.00
千里メイプル	20	\$50.00	\$1,000.00	大阪鶴見	34	\$0.00	\$0.00
吹田西	48	\$50.00	\$2,400.00	大阪西北	42	\$0.00	\$0.00
大阪東南	34	\$49.11	\$1,669.74	大阪大淀	40	\$0.00	\$0.00
大阪御堂筋本町	44	\$48.98	\$2,155.00	大阪西	100	\$0.00	\$0.00
高槻西	19	\$47.37	\$900.00				

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	\$38.55	\$137,795.45



2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年12月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪リバーサイド	160,000	1,460,000	1,620,000	31	22	0	71.0%	52,258
池田くれは	155,000	1,292,000	1,447,000	31	24	0	77.4%	46,677
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪中之島	145,000	1,055,000	1,200,000	29	29	0	100.0%	41,379
吹田西	120,000	1,380,000	1,500,000	48	46	0	95.8%	31,250
大阪うつぼ	90,000	1,020,000	1,110,000	36	35	0	97.2%	30,833
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
大阪東	351,000	3,200,000	3,551,000	117	127	1	108.5%	30,350
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	62	37	1	59.7%	30,161
大阪南	680,000	4,185,000	4,865,000	170	123	0	72.4%	28,617
八尾中央	30,000	302,000	332,000	12	10	0	83.3%	27,666
東大阪中央	45,000	450,000	495,000	18	15	0	83.3%	27,500
吹田	152,500	1,435,000	1,587,500	61	57	0	93.4%	26,024
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	188	87	53	46.3%	25,872
八尾	155,000	1,340,000	1,495,000	58	53	0	91.4%	25,775
豊中南	0	500,000	500,000	21	16	0	76.2%	23,809
大阪心斎橋	95,000	793,000	888,000	38	39	0	102.6%	23,368
大阪堂島	95,000	815,577	910,577	39	39	0	100.0%	23,348
吹田江坂	67,500	560,000	627,500	27	28	0	103.7%	23,240
千里	72,500	580,000	652,500	29	19	0	65.5%	22,500
豊中	216,000	572,000	788,000	36	25	1	69.4%	21,888
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	42	0	95.5%	21,704
大阪	645,000	4,876,000	5,521,000	258	140	0	54.3%	21,399
大東中央	50,000	375,000	425,000	20	15	0	75.0%	21,250
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	55	0	94.8%	21,103
大阪城東	92,500	680,000	772,500	37	35	0	94.6%	20,878
東大阪西	46,500	600,000	646,500	31	23	0	74.2%	20,854
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
高槻東	152,000	629,000	781,000	38	37	0	97.4%	20,552
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
大阪柏原	67,500	450,000	517,500	27	27	0	100.0%	19,166
大阪西	252,500	1,583,000	1,835,500	100	47	0	47.0%	18,355
摂津	85,000	520,000	605,000	33	35	0	106.1%	18,333
大阪西南	272,500	1,717,548	1,990,048	109	64	0	58.7%	18,257
大阪淀川	135,000	370,000	505,000	28	27	0	96.4%	18,035
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850
池田	124,000	429,000	553,000	31	28	0	90.3%	17,838
大阪船場	114,000	518,000	632,000	36	37	0	102.8%	17,555
大阪中央	115,000	674,100	789,100	46	44	0	95.7%	17,154
交野	87,500	488,000	575,500	34	29	0	85.3%	16,926
茨木	300,000	168,000	468,000	28	16	0	57.1%	16,714
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	50	52	0	104.0%	15,600



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
東大阪みどり	52,500	270,000	322,500	21	9	0	42.9%	15,357
高槻西	47,500	239,063	286,563	19	19	0	100.0%	15,082
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
茨木西	72,500	320,000	392,500	27	29	0	107.4%	14,537
大阪鶴見	85,000	400,000	485,000	34	19	0	55.9%	14,264
八尾東	67,500	305,000	372,500	27	22	0	81.5%	13,796
大阪フレンド	52,500	235,000	287,500	21	12	0	57.1%	13,690
箕面千里中央	52,500	220,000	272,500	21	16	0	76.2%	12,976
豊中千里	138,750	300,000	438,750	37	3	0	8.1%	11,858
茨木東	92,500	330,050	422,550	37	30	1	81.1%	11,420
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
大阪大淀	100,000	324,950	424,950	40	32	0	80.0%	10,623
箕面	72,500	233,000	305,500	29	22	0	75.9%	10,534
大阪西北	105,000	300,000	405,000	42	14	0	33.3%	9,642
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	27	4	0	14.8%	9,259
香里園	30,000	99,100	129,100	15	15	0	100.0%	8,606
大阪城南	117,500	260,000	377,500	46	9	0	19.6%	8,206
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	37	2	0	5.4%	7,972
くずは	222,000	350,000	572,000	74	80	0	108.1%	7,729
大阪ユニバーサルシティ	85,000	170,000	255,000	34	34	0	100.0%	7,500
高槻	127,500	225,000	352,500	51	21	0	41.2%	6,911
守口ブニング	57,500	100,000	157,500	23	1	0	4.3%	6,847
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪イブニング	37,500	50,000	87,500	15	3	0	20.0%	5,833
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
大阪城北	137,500	100,000	237,500	54	1	0	1.9%	4,398
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちややまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
合計	11,607,750	53,650,388	65,258,138	3,574	2,250	59	63.0%	18,259



2019年1月度 会員数・出席報告

I-M組	クラブ名	7月期 初会員 数	1月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I-M第1組	池田	31	29	2	0	2	-2	3	88.89	77.78
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	2	100.00	93.33
	箕面	29	30	3	1	0	1	4	77.35	70.73
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	79.70	79.70
	大阪水都	45	47	15	11	9	2	2	82.92	78.04
	大阪中央	46	47	5	2	1	1	4	88.04	75.62
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	3	74.58	67.80
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	78.05	62.53
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	4	89.66	82.07
	大阪そねざき	29	33	20	5	1	4	3	81.93	77.97
	大阪梅田	33	34	7	2	1	1	3	88.70	75.41
	大阪梅田東	37	34	0	0	3	-3	3	80.05	68.27
	豊中	36	35	2	0	1	-1	4	88.93	79.26
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	3	75.74	70.68
	豊中南	21	21	2	0	0	0	3	75.12	81.89
	小計	687	691	74	32	28	4		83.31	76.07
I-M第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	85.68	79.60
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	69.92	64.75
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	95.00	84.68
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	3	90.74	87.04
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	86.41	62.58
	千里	29	30	2	2	1	1	3	75.88	70.97
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	84.81	79.75
	摂津	33	34	2	4	3	1	3	83.38	78.16
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	89.07	85.86
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	93.69	88.18
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	3	97.53	93.92
	吹田西	48	47	2	1	2	-1	3	100.00	86.45
	高槻	51	52	6	1	0	1	4	91.93	81.92
高槻東	38	37	2	0	1	-1	3	95.00	88.05	
高槻西	19	18	0	0	1	-1	4	90.28	76.39	
小計	505	508	50	16	13	3		88.62	80.55	
I-M第3組	大東	38	39	0	3	2	1	3	99.02	86.68
	大東中央	20	19	10	0	1	-1	3	76.11	65.87
	枚方	49	49	1	2	2	0	4	82.36	71.88
	門真	30	32	6	2	0	2	3	91.18	88.88
	交野	34	35	1	2	1	1	4	70.74	67.90
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	90.47
	くずは	74	81	2	7	0	7	4	67.09	61.45
	守口	43	42	5	0	1	-1	3	87.37	81.43
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	73.61	69.45
	寝屋川	39	38	4	0	1	-1	3	83.42	78.92
	大阪東	117	122	1	10	5	5	4	92.89	78.57
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	3	86.41	74.76
	大阪城北	54	58	6	4	0	4	4	81.61	66.18
大阪鶴見	34	33	3	0	1	-1	3	72.27	64.28	
小計	607	624	52	32	15	17		82.64	74.77	

I-M組	クラブ名	7月期 初会員 数	1月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I-M第4組	東大阪	73	73	0	1	1	0	3	86.36	74.84
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	3	80.04	68.06
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	89.83	80.96
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	96.86	96.86
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	4	65.22	46.74
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	90.86	90.86
	大阪御堂筋本町	44	47	4	4	1	3	3	93.94	80.30
	大阪難波	58	58	0	1	1	0	4	75.96	70.19
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	91.66	85.41
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	51.00	51.00
	大阪南	170	178	7	11	3	8	4	80.49	72.66
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.14	84.66
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	79.55	70.45
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	75.33	70.71
小計	642	659	28	27	10	17		81.59	74.55	
I-M第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	82.85	68.75
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	85.90	76.42
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	64.30	46.40
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	4	91.42	78.58
	大阪リバーサイド	31	34	7	3	0	3	4	98.39	80.56
	大阪船場	36	36	0	2	2	0	3	90.00	81.66
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	3	92.18	84.18
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	4	87.61	63.69
	大阪ユニバーサルシティ	34	36	4	2	0	2	3	79.63	64.81
	大阪アーバン	29	27	5	0	2	-2	4	82.41	77.78
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	3	88.17	76.66
	大阪西	100	102	0	3	1	2	3	77.50	67.72
	小計	523	540	70	41	24	17		85.03	72.27
I-M第6組	大阪	258	272	2	19	5	14	3	78.17	60.91
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	78.33	53.33
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	97.83	85.19
	大阪城南	46	49	0	3	0	3	3	100.00	88.15
	大阪中之島	29	34	1	6	1	5	4	81.61	75.73
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	3	86.60	82.58
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	77.77	77.77
	大阪東南	34	34	1	0	0	0	4	77.94	71.32
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	4	84.20	79.05
	大阪天王寺	46	47	0	4	3	1	4	88.01	82.86
大阪塚山	43	43	3	2	2	0	4	80.08	79.22	
小計	610	636	16	44	18	26		84.59	76.01	

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	1月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性					
	81	3,574	3,658	290	192	108	84	84.3	75.7



Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2019年3月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「2019年国際協議会が開催されました」

2019年1月13日から19日まで、アメリカのサンディエゴで国際協議会が開催されました。この3月号がお手元に届くころは、各地区のガバナーエレクトは国際協議会での成果を新年度に生かすべく、PETSや地区研修・協議会の準備に大わらわでしょう。

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でもあります。2016年の規定審議会では、「柔軟性」のキーワードの下、例会の開催頻度や態様、そして出席について決める「例会と出席」、会員の入会資格を決める「会員身分」、この二つのカテゴリーにおいて、それぞれのクラブ細則で決めれば標準ロータリークラブ定款に反していても細則の方が優先するという、まさに驚きの改正がなされたことはまだに記憶に新しいところです。「柔軟性」を実現したクラブはどの程度あるのでしょうか。また、その成果は上がっているのでしょうか。

2019年国際協議会で国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は「革新性と柔軟性」というテーマで講演し、「ロータリークラブが将来どのようなようになっているか、少し想像してみてください。」「あまり深く想像力を働かせる必要はありません。このようなクラブは既に存在していますから。」として、「家族も気軽に参加でき、移動型の例会時間と例会場所を採用したクラブ、「組織的に地元のローターアクトクラブとインターアクトクラブを活動に参加させる」ようにしたクラブを紹介しています。さらには「パスポートクラブ」という新しいコンセプトのクラブを紹介し、このクラブでは例会を開くのは年間僅かに6回で、オプションとして例会がない月に交流行事を開いているということです(このクラブでは財団に毎年1000ドル寄付するか、ロータリークラブや地区内のNPOと一緒に少なくとも40時間の社会奉仕を行わねばならないそうです。)

「柔軟性」は一面では既に世界標準になっているということでしょうか。もしそうであれば、それが既存のロータリークラブの活性化にどの程度の成果をもたらしたかについて、もっと実証性のあるデータを示してほしいと思います。そして是非とも先端的な実践をしているクラブの会長や幹事の考えを聞きたいものです。地区やゾーンで希望者を募り、新しい試みを実践しているクラブの訪問ツアーを企画するのも一案かもしれません。

ガバナーエレクトは、今、ロータリーの最も新しい情報に接した存在でしょう。彼ら彼女らは新年度に向けて新しいコンセプトで会員を鼓舞し、クラブを元気にすることを任務としています。私たちコーディネーターは今後ともその手助けをし、ロータリーの発展のために役立ちたいと考えています。

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐
滝澤 功治(神戸須磨RC)

■「日本人の幅広い年代に対するロータリーの広報と放たれたインスピレーションを受けた人々のロータリーへの参加」

およそ1世紀も増加してきた日本人の人口が一昨年よりついに減り始めました。その一方で現在65歳以上の人口は全体の27.7%を占めるため超高齢化社会となっています。いわゆる「少子高齢化」「人口減少社会」に日本ロータリーが立ち向かっていくためには短期的・長期的観点から日本人の幅広い年代に対する広報を行い、また放たれたインスピレーションを受けた人々のロータリーへの参加を促さなければいけません。2017年6月開催のRI理事会・財団管理委員会合同会議において「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」と言う新しいビジョン声明が採択されました。集まった人々はその理念を基本として未永く変化をもたらすための行動を起こす「世界を変える行動人」ひいては「地域社会を変える行動人」としてより幅広い年代層にインスピレーションを送り届けて革新・柔軟性のある広報を務めることによりロータリーのブランディングを高めるように努力しなければいけません。ロータリーの認知度をさらに向上させる事がロータリークラブの会員になる事の魅力を高めさらにクラブとの深い関係性、絆を形成することに繋がってきます。今私の身の回りで行っていることを紹介しましょう。その一つは私達が制作したアニメ「おしえてロータリー英語字幕Ver」について本編への導入ストーリーを付加して今までは受動的に見ていたのを見ていただくようにリメイクしました。幼稚園～80歳位までの一般の方々にもこのアニメを見ていただく機会を作り、公共イメージの向上・会員増強の一助となるように働きかけています。もう一つは最近において年会費7万円の新型衛星クラブを立ち上げました。これは既存のロータリークラブのサブクラブとして運営していく次世代のクラブでリアルクラブ+オンライン衛星クラブの組み合わせになっています。従来の衛星クラブのような移行形態という考え方にとらわれず発想の転換で衛星クラブ会員と親クラブ会員との間に多機能化した要素を持たせています。対象年齢層は若い世代から誇りを持った終末期(在宅、老人福祉施設、ホスピス)までとし、キャッチフレーズは「やめる機会を失うクラブ」「やめるチャンスは末期の水」です！各地区で参考になれば幸いです。

第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐
前田 直俊(坂出東RC)



2019 学年度米山奨学生の選考を全地区で実施

2019年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が12月上旬から1月下旬にかけて、全国34地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者1,384人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金を合わせた616人(枠)が合格予定です(今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって人数の変動あり)。このほか、現役奨学生の延長制度である

クラブ支援奨学金、2019学年度から正規プログラムとなった渡日前採用型の海外応募者対象奨学金、台湾および韓国の米山学友会が候補者(博士号をもつ上級研究員)を推薦する海外学友会推薦奨学金の合格予定者も報告されています。

2019学年度の奨学生数は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた850人(枠)となります。

ホーチミンの学友グループが奉仕活動

昨年12月16日、ホーチミンの米山学友グループが第16回奉仕活動を実施しました。ベトナムにはまだ正式な学友会はありませんが、ホーチミンでは学友たちが、年に数回の奉仕活動を続けています。

今回の訪問先はホーチミン市内の視覚障がい者福祉施設、An Binh ホーム。以前にも同ホームで奉仕活動をしたことがあり、施設の子供たちと2年ぶりの再会を果たしました。子供たちから口々に「視覚障がい者マラソン大会でメダルを獲得した」「大学を卒業して就職することができた」などの嬉しい報告を受け、成長を実感する訪問となりました。寄付金約3万円のほか、調理器



具やシャンプーなどの日用品を寄贈しました。

当日は、学友4人のほか、同学友グループが奨学支援している HUTECH 大学のベトナム人学生3人も活動に参加。「ベトナムの若者にも、私たち学友グループの活動に参加してもらおうことで、奉仕の精神を身に付けてもらえたら」と、チュオン トゥイ ランさん(2006-07/大宮北東RC)は期待を込めて語りました。

寄付金速報 — 下期も順調にスタート —

1月までの寄付金は前年同期と比べて0.8%減(普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:1.4%減)約850万円の減少となりましたが、直近5年間の中では1月に入金された単月の寄付額では一番多い金額となり、下期も順調に良いスタートを切ることができました。

1月は普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分でお送りいただく定期寄付)下期分の納入が主となります。今年度は1月末までに全クラブの75%、1,696クラブからご納入いただきました。今後ともご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

北京・上海で学友が集合

【華北】

12月23日、華北学友会の忘年会が北京市内で開催され、北京・天津を拠点とする学友19人が集まりました。華北学友会としての集まりが開かれるのは、数年ぶりのことです。元会長の韓霏さん（1996-98／豊田RC）が米山奨学生時代のカウンセラーが齋藤直美理事長で、20年来の親交が続いているという縁もあり、当会から齋藤理事長と岩邊事務局長も出席し、学友たちからの熱烈な歓迎を受けました。また、当日の参加学友の



一人、劉亜斌さん（2000-01／千葉南RC）は現在、日本と中国を拠点に仕事をしており、世話クラブの千葉南RCの会員にもなっているとのうれしいニュースも報告されました。昨年10月には、クラブの創立55周年記念旅行で中国・大連に出かけ、劉さんのコーディネートで千葉南RCの会員17人が現地の児童福祉施設を訪問して子どもたちと交流。その通訳も大連在住の米山学友が務め、ほかの学友たちも集まって、会員の皆さんとの親睦交流を深めたとのことでした。

【上海】

上海を拠点とする中国米山学友会が1月12日、年次総会を開催し、全国から学友47人が参加しました。今回の総会は「致青春」をテーマとし、焦徳思会長（2000-02／伊丹昆陽池RC）の挨拶に続いて、活動報告・財務報告がありました。また、同学友会が4年間にわたって継続している奉仕活動、甘肅省臨洮県の苟家山小学校から王校長がはるばる参加し、支援のお礼を述べたほか、学友会活動に積極的に参加する4人の学友が表彰されました。第二部の懇親



会では、参加者から事前に募集した米山奨学生時代の写真をスライドに映し、世話クラブ例会や奉仕活動に参加した時の写真、また、カウンセラーと一緒に写真を、当時を回想しながら各自が紹介しました。「貴重な1枚1枚の写真に感謝の気持ちがたくさん込められていました。参加した学友の中には、当時のことを思い出して涙が出たという人もいました。私たちの青春にはいつも、日本のロータリアンの方々がいまいました」と、幹事長を務める件曉敏さん（2005-07／東京東江戸川RC）がコメントを寄せてくださいました。

【訃報】 評議員 佐藤博明氏（第2540地区）逝去

評議員の佐藤博明氏（第2540地区）が1月18日にご逝去されました。享年73歳でした。

佐藤氏は、2013-14年度の国際ロータリー第2540地区ガバナーで、2015年9月に当会評議員に就任され、以降、4年間にわたり評議員としてご奉仕くださいました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。



文庫通信 [375]

ロータリー文庫通信375号 2019年2月 シェルドン特集

ロータリー精神の中核である「奉仕の理念」(The ideal of service)は時代と共に深化してきました。アーサー・F. シェルドンが提唱した「He profits most who serves best」は、初期のロータリーの奉仕理念の原点であり、ロータリーの一つのモットーとして今も受け継がれています。この標語の意味について、シェルドン自らが書いた「The meaning of the motto」という著作を、田中毅 PDG が先ごろシェルドン監修の月刊誌「Business Philosopher」から発見しました。「The Gate」と共に紹介し、併せてこの著作の田中毅 PDG の翻訳と、シェルドンに関する多くの著作の中から最近の2編をご紹介します。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
The meaning of the motto (The Business Philosopher 1920年12月号)	Arthur Frederick Sheldon シェルドン出版社	1920	8P	※
モットー「He profits most who Serves best」の真意	アーサー F. シェルドン 著 ； 田中毅 訳 -	2019	6P	※
The Gate (The Business Philosopher 1922年11月号)	Arthur Frederick Sheldon シェルドン出版社	1922	2P	※
The Gate 入口	アーサー F. シェルドン 著 ； 田中毅 訳 -	2019	3P	※
シェルドンの森を巡る旅 経営学に基づく奉仕理念	田中毅 源流の会	2017	136P	※
シェルドンのすべて	田中毅 -	2019	12P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

* 資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



トップページには三つの窓があります。上記矢印「HP利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」というPDFが表示されます。

ここには1999年2月ホームページ開設以来、データベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。

尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。



敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

村 田 吉 弘 会 員 (大阪東RC)

2019年1月21日 逝去 享年94歳

会長、幹事、理事SAA

米山功労者メジャードナー、ベネファクター、ロータリー財団メジャードナー

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- ガバナー 山本 博史 (大阪南RC)
- 地区代表幹事 宮里 唯子 (茨木西RC)
- 地区副代表幹事 山本 和良 (大阪南RC)
- 担当地区幹事 横尾 国治 (大阪南RC)
- 地区幹事 木村 芳樹 (大阪南RC)
- 地区幹事 栗原 大 (大阪フレンドRC)
- 事務局員 井上 望美

2018 - 19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本 博史
地区代表幹事	宮里 唯子
地区副代表幹事	飯井 克典
	山本 和良
事務局員	栗正 久美
	井上 望美
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井 知子

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

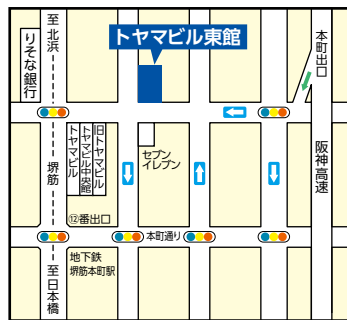
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp